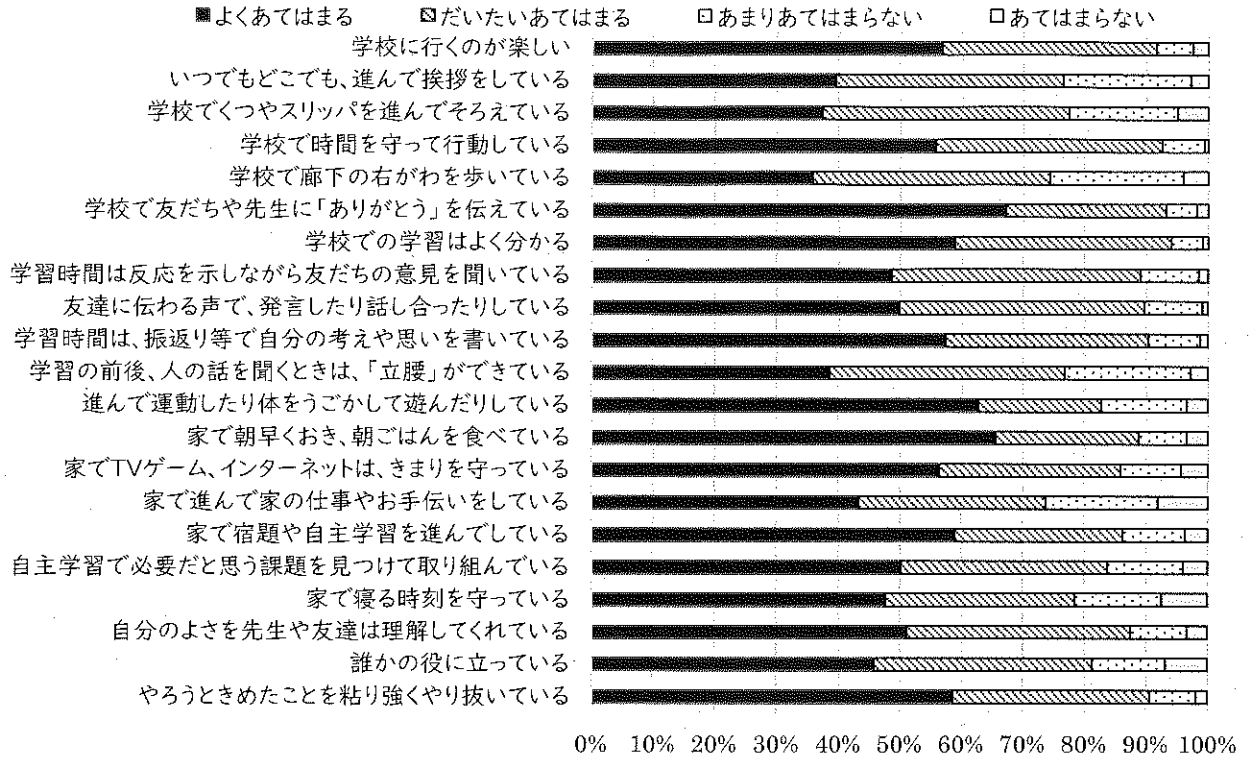


「学校生活アンケート(児童)」 「学校教育等に関するアンケート(保護者)」の結果について

12月に、本年度2回目の保護者対象の「学校教育等に関するアンケート」を実施させていただきました。全児童対象の「学校生活アンケート」とあわせて、結果についてお知らせします。

児童アンケート(12月実施分)



【結果と考察】※肯定的評価の割合は、「よくあてはまる」「あてはまる」を合わせたものです。

※前回調査 令和6年7月

★肯定的評価が90%以上の項目

- ◎ 時間をまもって行動している ◎ 学校の学習はよく分かる
- ◎ 作文や振り返りで、自分の考えや思いを書いている
- ◎ やろうときめたことを粘り強くやり抜いている

★肯定的評価が80%未満で、7月よりも下がっている項目

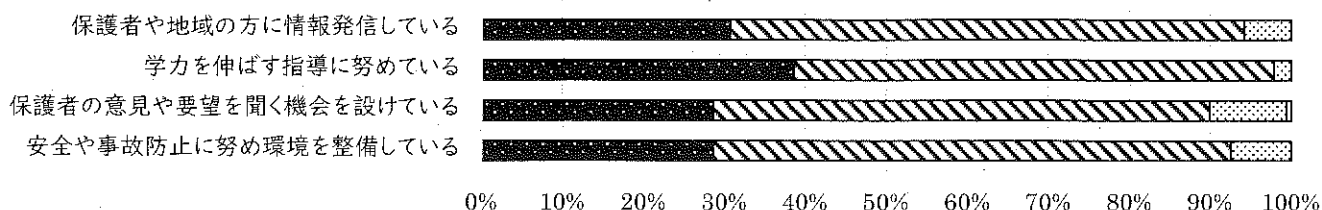
- △ 学校でくつやスリッパをすすんでそろえている △ 廊下の右がわを歩いている
- △ 家で、すすんで家の仕事やお手伝いをしている △ 寝る時刻を守っている
- △ 学習のはじまりとおわり、人の話を聞くときは、「立腰」ができていない

※学習スタイルはおおむね身についていますが、生活面での課題に対しての伸びがみられませんでした。また、挨拶については子供たち自身も課題と考えているようです。学校、家庭、地域で取り組んでいけたらと思います。

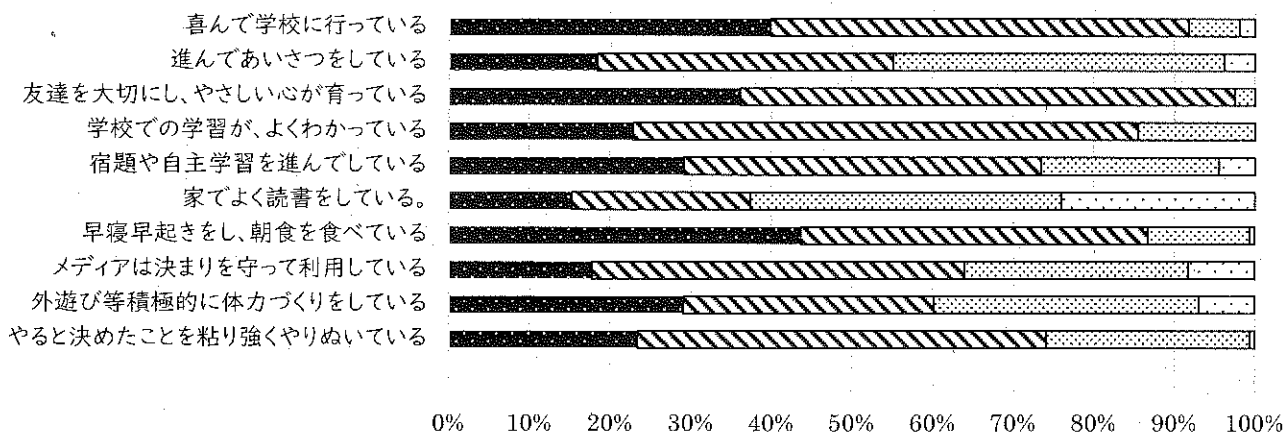
保護者アンケート

(1) 学校について

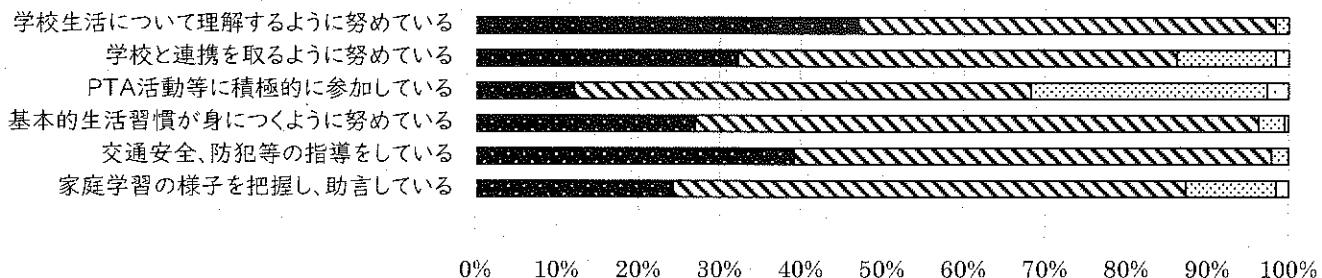
■ そう思う ▨ だいたいそう思う □ あまり思わない □ 思わない



(2) 子供について



(3) 家庭教育について



【結果と考察】※肯定的評価の割合は、「よくあてはまる」「あてはまる」を合わせて分析しています。

(1) 学校について

おおむね肯定的評価をいただきました。7月のアンケートと比較しても、評価が上がっていました。

(2) 子供について

読書、メディアとのつきあい方についての評価が低くなっています。特に、家での読書については7月もそうでしたが、4割を下回っています。読書の時間がメディアに費やされている可能性があります。

また、児童アンケート同様、挨拶がまだまだ浸透していないようです。

(3) 家庭教育について

基本的な生活習慣（朝ご飯や早起き等）の声かけ、交通安全の話などをおうちの方でしっかり話していただいているようです。

※挨拶については子供自身もですが、おうちの方も課題であると考えておられました。また、心を耕す「読書」の時間が少ないのも課題です。メディアとの関わり方も含めて、子供たちの家での過ごし方を考えていく必要があると思います。